

1、安全

- ・このクランプメーターは屋内用です。気温0~40℃の範囲、また高度2000m以下でご使用ください。
- ・安全な使用条件を保つために必ず仕様書をよく読んでその指示に従ってください。
- ・リード線にダメージがある場合、本体にダメージがある場合は、使用を中止してください。
- ・リード線は、「COM」ターミナルから先に接続してください。
- ・交流、直流ともに600V・600A以上の回路には使用しないでください。
- ・感電を避けるために、直流60V、交流25V以上の作業の場合は、【注意】に従ってください。
- ・電池カバーを外したままテストは絶対にしないでください。
- ・感電を避けるために、本機の性能以上のテストはしないでください。

2、国際電気記号

- ▲ 注意！マニュアルに留意しなさい
- ▲ 危険な電圧
- ~ AC交流電流
- ≡ DC直流電流
- ⦿ 導通
- ✚ アース
- ⊞ 二重絶縁

3、仕様

3.1 諸元表

- ディスプレイ： 4デジットLCD 9999カウントまで表示
- 極性： 自動切替
- 0(ゼロ)調整： ワンタッチボタン
- 参考値： 0.5秒
- ピーク/ホールド参考時間： 直流電圧電量ともに10mS
- オーバーレンジ表示： OL
- 電源： 単47ルカリ電池×2本
- オートパワーオフ： 約30分後
- 電池寿命： 約50時間
- クランプサイズ： 最大25mm
- サイズ： 202×70×34mm
- 重量： 180g(電池含む)
- 付属品： マニュアル、ソフトケース、リード線、電池

3.2 電気的仕様

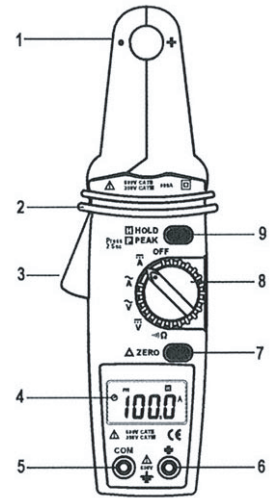
本機に対する危険やダメージを避けるため、下記の表に表示してある以上の電気的ショックをかけたこと。

機能	レンジ	単位	確度	オーバーレンジ
直流電流	10A	1mA	±(2.5%+10)	150Arms
	100A	10mA		
交流電流	10A	1mA	±(2%+10)	150Arms
	100A	10mA		
直流電圧	600V	0.1V	±(1%+2)	660Vrms
交流電圧	600V	0.1V	±(1.5%+5)	660Vrms
抵抗	100KΩ	10Ω	±(1%+3)	660Vrms
導通	1KΩ以下でブザー音		最大テスト電圧 直流3V	660Vrms

4、操作

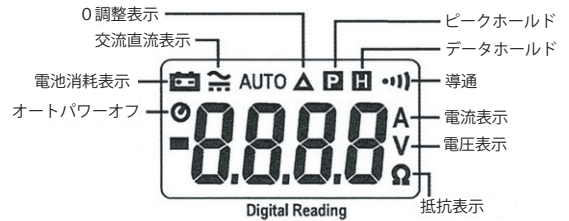
4.1 各部名称

- 1) クランプ
- 2) セイフティーリング
- 3) トリガ
- 4) 液晶ディスプレイ
- 5) COMターミナル
- 6) マイナスターミナル
- 7) ゼロボタン
- 8) ファンクションスイッチ
- 9) ピーク/ホールドボタン



2、国際電気記号

4.2 液晶



4.3 電流測定

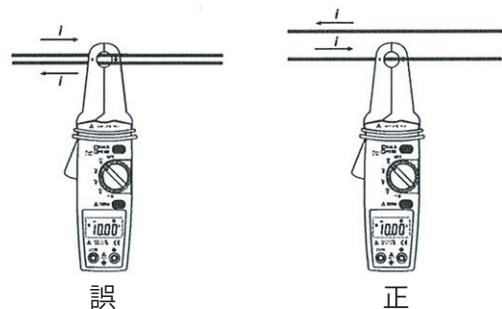
⚠ テストを行う前にすべてのリード線を機器からはずして下さい。

4.3.1 直流電流測定

ファンクションスイッチを $\overline{\Delta}$ (DCA) に合わせ、ゼロボタンを押すと液晶に△が表示されます。トリガを押しクランプを開き、配線にクランプさせてください。クランプを閉じるを液晶に表示されます。

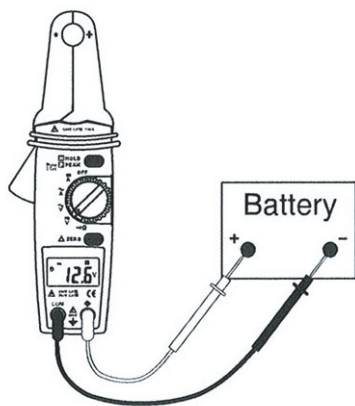
4.3.2 交流電流測定

ファンクションスイッチを \sim (ACA) に合わせます。トリガを押しクランプを開き、配線にクランプさせてください。クランプを閉じるを液晶に表示されます。



4. 4 電圧測定

⚠ 最大入力電圧は、600Vmsです。怪我や機器への損傷を避けるために、許容範囲を超えないようにしてください。



4.4.1 直流電圧測定

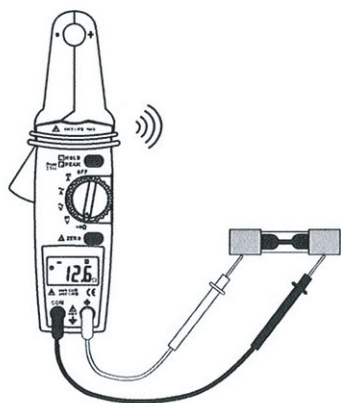
ファンクションスイッチを ∇ (DCV) に合わせ、赤いリード線をプラス (+) に、黒いリード線をCOMターミナルに接続してください。機器に接続すると電圧が表示されます。

4.4.2 交流電圧測定

ファンクションスイッチを \sim (ACV) に合わせ、赤いリード線をプラス (+) に、黒いリード線をCOMターミナルに接続してください。機器に接続すると電圧が表示されます。

4. 5 抵抗・導通測定

⚠ 最大入力電圧は、600Vmsです。怪我や機器への損傷を避けるために、許容範囲を超えないようにしてください。



4.5.1 抵抗測定

ファンクションスイッチを Ω (抵抗) に合わせます。赤いリード線をプラス (+) に、黒いリード線をCOMターミナルに接続してください。機器に接続すると抵抗値が表示されます。

4.5.2 導通テスト

ファンクションスイッチを Ω (抵抗) に合わせます。赤いリード線をプラス (+) に、黒いリード線をCOMターミナルに接続してください。機器に接続し抵抗値が100Ω以下なら、ブザーが鳴り続けます。

4. 6 その他

4.6.1 0調整

【ZERO】 ボタンを押すと、液晶に△が表示され、ゼロ調整します。解除する場合は、もう一度【ZERO】 ボタンを押してください。

4.6.2 データホールド/ピークホールド

【HOLD/PEAK】 を一度押すと、現測定値が保持され、液晶に H マークが表示されます。もう一度押すと解除になります。PEAKHOLDは、液晶に P 表示されるまで押し続けてください。この項目は、測定中の最高値が表示されます。解除する場合は、液晶の表示が消えるまで、2秒押し続けてください。ピークホールドは、直流電圧、交流電圧、直流電流、交流電流で使用できます。

4.6.3 オートパワーオフ

本機には、なにもしないと約30分で電源が落ちるオートパワーオフ機能付です。

5. メンテナンス

⚠ 電池交換する前に、リード線等が、機器に接続されていないか確認してください。

5. 1 電池交換

電池交換が必要なときは、液晶に BAT が表示されます。背面カバーのネジを緩め、単4×2本を交換してください。

5. 2 保証

お買い上げから1年間。本機の製造上の欠損等の場合、無償修理いたします。付属の電池、ケースは保証対象外です。その他の原因の場合、有償修理いたします。

お問い合わせ
〒151-0064 東京都渋谷区上原1-1-17 2F
TEL:03-5738-0510 FAX:03-5738-0510
http://www.was-inc.jp info@was-inc.jp